

# 1 誰もが健康で思いやりのある暮らしを育むまち(健康・福祉)

【2次評価(案)】 ●● やや遅れています

合計特殊出生率は、神奈川県衛生統計年報により数値を確認しているが、現時点で平成30年までしか公表されておらず、令和元年の年報から、公表時期が厚生労働省の各統計調査実施年度の翌々年度となった。

また、以下の6つの取組みにおいては、概ね順調に進んでいる地域での助け合い・支え合いの体制組織数を除く、健康・福祉、子育て支援の2分野で遅れ気味であり、総体的には、やや遅れているとの評価である。

数値目標	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)平均	達成状況	単位
合計特殊出生率	1.20	目標値	1.22	1.24	1.26	1.29	1.32	1.27	—	
		実績値	—					—		
		達成率	—					—		

## ① 健康・福祉〔つながって支えあう元気な町〕

【1次評価】 ●● やや遅れています

健康づくり事業、介護予防事業ともに参加者数は令和2年度の目標値を下回った。

健康づくり事業については、新型コロナウイルス感染症の拡大により各種イベントが中止となったことが影響し、目標値を大きく下回ることとなった。新たな生活様式を踏まえた事業実施が目標値の達成に向けた課題と考えられる。

また、介護予防事業については、10月までは多くの方に参加をいただき、目標値達成に向け順調に推移していた。しかし、1月を過ぎると新型コロナウイルスの感染拡大が広がり、事業参加による感染リスクを避けるため、高齢者の参加が少なくなった。一方、地域では、コロナ禍により年度当初から介護予防活動を控える箇所が多かったことで、目標値を3千人強下回る結果となった。高齢者の健康維持のため、引き続き、その時々々の状況判断を行いながら適切な手法による事業執行に取り組んでいく。

特定健康診査は、集団健診においては、がん検診と同時実施、土日開催を継続して行い、受診しやすい体制を整えた。また、未受診者対策として過去に健診未受診の方に対して個別受診勧奨を行った結果、受診率が向上した。今後も、受診率向上に向け、医療機関との調整を行うなど他機関との連携を深めていく。

なお、地方創生の一環で開設した未病センターでは、各種測定機器を活用した未病の見える化を図りつつ、体力測定やチャリン等により利用促進に向けた普及啓発を図った。今後も同センターを活用した有効な健康づくり事業を展開していく。

地域での助け合い・支え合いの体制組織数については、ふれあい相談員を中心に地域の茶の間の組織化を進めており、今後も引き続き、組織化に向けた地域への働き掛けを行っていく。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
健康づくり事業・介護予防事業への参加者数(年間:延数) 【健康づくり事業】	1,108	目標値	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	未達成(R2)	人
		実績値	1,060					1,060		
		達成率	70.7%					14.1%		
健康づくり事業・介護予防事業への参加者数(年間:延数) 【介護予防事業】	7,161	目標値	7,000	7,050	7,100	7,150	7,200	35,500	未達成(R2)	人
		実績値	3,450					3,450		
		達成率	49.3%					9.7%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考) 平均	達成状況	単位
特定健康診査 受診率	30.4	目標値	37.0	39.0	41.0	43.0	45.0	41.0	未達成 (R2)	%
		実績値	35.6					7.1		
		達成率	96.2%					17.4%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年		達成状況	単位
地域での助け合い・ 支え合いの 体制組織数 ※地域の茶の間・ 居場所(自治会数)	20箇所 (20自治 会)	目標値	20 (20)	20 (20)	21 (21)	21 (21)	全地域(自 治会)を網羅		達成 (R2)	-
		実績値	20 (20)							
		達成率	100.0%							

## ②子育て支援〔子育て世帯に寄り添う支援〕

【1次評価】 ● 遅れています

学童保育の待機児童については、0人を継続しているが、保育所については年齢による保育ニーズに偏りがあり、待機となった。松田さくら保育園では、平成30年4月より園庭に保育室を増設し定員数を110から120人へ増員し、令和元年10月には新たに小規模保育所「なのはな保育園」を開所したことで管内保育所定員は139人となったが、入所希望者はいまだ増加の傾向にある。

また、子育て支援センターについては、利用者ニーズを考慮し、平成30年4月に松田さくら保育園内に「すこやか」を開設し、令和元年5月には既存の子育て支援センターを松田町創生推進拠点施設に移転し、子育て不安の解消や親と子が交流する場の提供及び相談指導を実施し、利用者の増加を図った。しかし、新型コロナウイルスの影響により利用制限を行ったため、利用者は減少した。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
保育所・学童保育の待機児童数 (毎年度4月1日時点)	0	目標値	0	0	0	0	0	0	未達成 (R2)	人
		実績値	1					1		
		達成率	—					—		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
子育て支援センター等の利用者数	8,895	目標値	9,950	10,000	10,050	10,100	10,150	50,250	未達成 (R2)	人
		実績値	4,496					4,496		
		達成率	45.2%					8.9%		

## 2 質の高い学びで次代の担い手と文化を育むまち(教育・文化)

【2次評価(案)】 ●●● 概ね順調に進んでいます

松田町総合計画の改定年度である令和4年度に町民アンケート調査を行う予定であり、令和2年度については実施していない。

町民大学への参加者数のみが新型コロナウイルスの影響等により目標値を下回っているが、他の2つの取組みは目標値を上回っており、着実な進展が見られることから、概ね順調である。

数値目標	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	達成状況	単位
アンケート調査で「生涯学習が充実している」と回答する町民の割合	33.2	目標値	未実施	未実施	50.0	未実施	60.0	—	%
		実績値	—						
		達成率	—						

### ① 教育・生涯学習〔地域で育む松田を愛する豊かなひとづくり〕

【1次評価】 ●●● 概ね順調に進んでいます

ICT環境を活用した授業の割合については、ICT機器を利用している教員の割合が増加し、令和元年度よりも実績値が上がった。その要因は、国のGIGAスクール構想において児童生徒一人1台のタブレット端末を配備できたことにより、発達の段階に応じて端末を日常的に活用し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業を活かすことに努めたものである。

各教員がICT機器を導入する目標値のもと授業に取り組み、教員のスキルアップのための研修も実施しているが、人事異動等によるノウハウの維持が最大の課題である。

また、町民マイスターによる出前講座等の実施数は、目標値に対して実績値が上回っており、地域人材の協力等により、そろばん、コーラス、書道教室などを実施することができた(寺子屋まつだ)。

町民大学への参加者について、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となった事業もあり、実数が目標値を下回っている。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)平均	達成状況	単位
ICT環境を活用した授業の割合(年間)	54.0	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	達成(R2)	%
		実績値	88.0					17.6		
		達成率	110.0%					22.0%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
町民マイスターによる出前講座等の実施数	51	目標値	24	30	36	48	60	198	達成(R2)	回
		実績値	34					34		
		達成率	141.7%					17.2%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
町民大学への参加者数	296	目標値	200	250	300	350	400	1,500	未達成(R2)	人
		実績値	148					148		
		達成率	74.0%					9.9%		

### 3 賑わいと雇用を生み出し、働きがいを育むまち(経済・産業)

【2次評価(案)】 ●●● 概ね順調に進んでいます

商工業販売・出荷額(経済産業省の商業・工業統計調査及び経済センサスによる)については、昨年度より増えており、目標値を上回る結果となっている。工業(製造業)分野は、特定の企業の業績が好調であり、堅調に伸びているが、商業分野が減少の傾向にある。

観光入込客数は、各種イベント等で集客力の向上に取り組んだが、新型コロナウイルスの影響もあり、目標値を大幅に下回った。

農業や商業等の「稼ぐ」取組みは、持続可能性の視点から課題を抱えているものの、目標値を上回るものが多く、評価としては概ね順調に進んでいる。

数値目標	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
商工業販売・出荷額 (商業・工業統計調査による)	120.3 H28工H28商	目標値	135.0	135.0	135.0	135.0	135.0	675.0	達成 (R2)	億円
		実績値	156.2 H28経 R2工					156.2		
		達成率	115.7%					23.1%		

数値目標	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
観光入込客数 (神奈川県実施調査による)	704	目標値	704	704	746	788	788	3,730	未達成 (R2)	千人
		実績値	484					484		
		達成率	68.8%					13.0%		

# ①農林業〔魅力あふれる「農・林業」の創造と里地里山の保全〕

【1次評価】●●● 概ね順調に進んでいます

農業の新規就業者数は、農地中間管理機構の活用など受け入れ態勢を整備することで、少しずつではあるが確保できている。しかしながら、高齢化による継承者不足や有害獣被害の増加等による生産意欲の低下のため、荒廃農地は急速に拡大しており、新規就業者を目標値以上に確保しないと、農地・農業全体の改善には至らないと思われる。

農業産出額は全体的に減少傾向にあり、特に果実(みかん)の減少が著しい。産出額の7割を占める果実の継承者不足が懸念されるため、今後も、農業委員会と連携しながら、「人・農地プラン」を活用した新規就農の促進や担い手の確保を着実に推進する。また、地域資源を活用して新たな付加価値を生み出し、農業を活性化させるための6次産業化の取組みも進めていく。

有害鳥獣被害面積は、現状把握の徹底に努めたこともあり増加したが、有害獣の駆除・捕獲頭数などは着実に増えていることなどから、実態は改善傾向にあると思われる。

里地里山の協定認定団体数は、令和2年度に弥勒寺郷桜の会が活動を開始したことで計3団体(平成29年度から寄口ウバイの会、令和元年度から土佐原桜の会が活動開始)となり、各地区で里地里山の保全・再生・活用を図っている。しかしながら、団体によっては構成員の高齢化が進んでいることから、今後は会員確保等の取組みを進め、事業(団体)の継続を図る必要がある。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	累計	達成状況	単位
農業の新規就業者数	0	目標値	1	1	1	1	1	5	達成 (R2)	人
		実績値	1					1		
		達成率	100.0%					20.0%		

※R6年度までに計5人を目標としている

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
農業産出額	200,000	目標値	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	1,000,000	未達成 (R2)	千円
		実績値	120,000					120,000		
		達成率	60.0%					12.0%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)平均	達成状況	単位
有害鳥獣被害面積	1.36	目標値	1.30	1.10	0.90	0.70	0.70	0.94	未達成 (R2)	千円
		実績値	1.80					0.36		
		達成率	72.2%					38.3%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	累計	達成状況	単位
神奈川県里地里山の条例に基づく協定認定団体数	2	目標値	1	0	0	0	0	3	達成 (R2)	団体
		実績値	1					3		
		達成率	100.0%					100.0%		

※R6年度までに3団体を目標としている

## ② 商工業〔復活を目指す商工業〕

【1次評価】 ●●●● 順調に進んでいます

町外における特産品の販売額は、特産品開発事業補助金を活用した商品が増えてきたこともあり、目標値を上回る結果となった。

特産品開発事業補助金の利用数は、毎年1～2件は着実に利用されている。今後は『特産品』として認知され、販売額の増加などに結び付くよう、ブランド認定事業なども含めた行政の支援等を体系的に整理していく必要がある。

町内の起業件数は2件の実績があり、目標値を達成した。今後も足柄上商工会による特定創業支援事業セミナーや個別開業相談の開催など、同会と連携しながら起業件数の増加を図っていく。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
松田町外における特産品の販売額	3,468	目標値	3,500	3,500	4,000	4,000	4,500	19,500	達成 (R2)	千円
		実績値	4,485					4,485		
		達成率	128.1%					23.0%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	累計	達成状況	単位
松田町特産品開発事業補助金利用数	2	目標値	1	1	2	2	2	10	達成 (R2)	件
		実績値	1					3		
		達成率	100.0%					30.0%		

※R6年度までに10件を目標としている

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	累計	達成状況	単位
町内における起業件数(足柄上商工会把握数値)	0	目標値	1	1	1	1	1	5	達成 (R2)	件
		実績値	2					2		
		達成率	200.0%					40.0%		

※R6年度までに5件を目標としている

### ③ 観光〔ブランド力の向上とオール松田でおもてなし〕

【1次評価】●●● 概ね順調に進んでいます

観光メール登録者数については、年間3,000部ほど配布している町の観光ガイドブックで登録を促し登録者数の増加を目指したが、大きな効果は得られなかった。一方で、インスタグラムをはじめとするSNSの運用を充実したほか、外国人向けサイトの開設等、情報発信を推進している。

観光客宿泊者数は、新型コロナウイルス感染症の流行による外出自粛や緊急事態宣言の影響を受け、前年度と比べて大きく減少した。今後は、感染症収束後の観光需要の回復に備え、既存の民宿や民泊施設の環境整備を行うほか、ペットと泊まれる宿泊施設やワーケーション、サテライトオフィス等、新たな旅のスタイル導入の可能性も探りながら、寄地区ならではの生活体験を交えた農泊事業と連携して数値のさらなる増加を目指す。

松田ブランド認定品数は、厳選した高品質でストーリー性の強い商品やサービスを認定することを目的としている。そのため、毎年度の目標値は高くないが、今年度については高品質の商品が多く、目標値を上回る結果となった。今後は、商品の販売促進に向け、プロモーションに力を入れていく。

ブランド認定品の売上額は、イベント販売や店頭での直売を主な販路としていた生産者が新型コロナウイルス感染症の流行による影響を大きく受けることになり、売上減少となった。今後は、認定品目の増加や、さらなるPR・情報発信に加え、オンラインで販売を推進していく必要がある。

事業としては、2つの項目で目標値を下回っているものの、イベントに特化したインスタグラムの登録者（ロウバイ約3,800件）や、ドッグランの会員が1万人を超えるなど好調となっている。また、松田ブランド認定品の売上は、令和元年度に認定した2品のブランド品の売上が好調であることや効果的なPRや情報発信をしたため、大幅な売上増につながっており期待できる要因がある。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
松田町観光メール (SNS含む)登録者数	417	目標値	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	10,000	達成 (R2)	人
		実績値	4,292					4,292		
		達成率	429.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
観光客宿泊者数	3,810	目標値	5,000	5,100	5,200	5,300	5,400	26,000	未達成 (R2)	人
		実績値	2,274					2,274		
		達成率	45.5%					8.7%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	累計	達成状況	単位
松田ブランド認定品 数	1	目標値	1	1	1	1	1	6	達成 (R2)	品
		実績値	3					6		
		達成率	300.0%					100.0%		

※R6年度までに6品を目標としている

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
松田ブランド認定品 の売上額	1,410	目標値	12,000	13,000	14,000	15,000	15,000	69,000	未達成 (R2)	千円
		実績値	1,349					1,349		
		達成率	11.2%					2.0%		



## 4 持続的に発展し、豊かな暮らしを育むまち(暮らし・基盤)

【2次評価(案)】 ●● やや遅れています

令和2年度における社会移動数は、目標値を大幅に下回っている。要因を分析したところ、コロナ禍の影響があり、これまでの東京都への流出は減少した。一方、近隣市町での宅地供給の影響を受け、転出超過となった。

都市基盤、住まいづくり、定住支援については、遅れが見られる取組みが多く、総体的には、やや遅れているとの評価である。

数値目標	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	累計	達成状況	単位
令和2～6年の5年間における社会移動数	▲ 223	目標値	▲ 29	▲ 27	▲ 27	▲ 27	▲ 27	▲ 137	未達成 (R2)	人
		実績値	▲ 103					▲ 103		
		達成率	61.9%					139.5%		

※R6年度までに▲137人を数値目標とする

### ① 都市基盤〔都市基盤の整備〕

【1次評価】 ● 遅れています

新松田駅・松田駅における定期外乗車人員は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響などにより鉄道各社の乗車人員が減少し、目標値に及ばなかったものの、いずれもほぼ横ばいの傾向にあり概ね目標を達成できている(92%以上)。

また、小田急新松田駅整備構想は、有すべき機能や足柄地域の交通の要衝としての役割を広域的な視点で果たすため検証等を進め、平成31年3月に「新松田駅周辺整備基本構想・基本計画」を策定するとともに、令和元年度末に「立地適正化計画」を策定した。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考) 累計	達成状況	単位
新松田駅・松田駅における定期外乗車人員数(年間) 【新松田駅】	1,725,285	目標値	1,728,705	1,732,125	1,735,545	1,738,965	1,742,385	8,677,725	未達成 (R2)	人
		実績値	1,605,933					1,605,933		
		達成率	92.9%					18.5%		
新松田駅・松田駅における定期外乗車人員数(年間) 【松田駅】	511,745	目標値	512,765	513,785	514,805	515,825	516,845	2,574,025	未達成 (R2)	人
		実績値	499,697					499,697		
		達成率	97.5%					19.4%		

※県勢要覧(令和2年度版)より

## ②住まいづくり〔夢が膨らむ住まいづくり〕

【1次評価】●● やや遅れています

官民連携推進事業として、寄1番地の活用事業において、事業者選定方法を、これまでのプロポーザル方式から、一般競争入札に変更し、令和元年に入札公告を実施。翌令和2年度の入札で、1区画の事業者が決定。その後、2回目の入札を同年8月に行ったところ、2区画が落札され、活用事業者の決定に至った。

また、公有施設の利活用においては、平成31年度末に閉校となった旧寄中学校の利活用事業者を募集するにあたり、事前のサウンディング調査後、10月に募集要綱を公表し、事業者を公募の上、審査した結果、福祉系事業者による活用が決定した。

空家の利活用については、空家バンクを通じ、物件所有者と利用希望者を繋ぐ取り組みを行っているが、需要のある戸建ての賃貸物件の掲載が少ないことから、引き続き、広報等による周知を行うとともに、空家所有者の意向確認や不動産業者との連携により、登録件数の確保に努めていく。

新築住宅完成戸数については、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による、全国的な着工件数の減少の影響を受け、完成戸数が目標には及ばなかった。今後も、住宅取得促進奨励金制度等の町の施策やシティプロモーションを行うことで、町内への住宅建設を促していく。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	累計	達成状況	単位
官民連携等の手法による公共用地・施設の整備・活用件数	0	目標値	2	1	1	1	1	6	達成 (R2)	箇所
		実績値	4					4		
		達成率	200.0%					66.7%		

※R6年度までに計6箇所を目標としている

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考) 累計	達成状況	単位
空家の利活用物件数	0	目標値	13	16	19	22	25	95	未達成 (R2)	件
		実績値	4					4		
		達成率	30.8%					4.2%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考) 累計	達成状況	単位
新築住宅の完成戸数	48	目標値	54	50	49	49	49	251	未達成 (R2)	戸
		実績値	32					32		
		達成率	59.3%					12.7%		

### ③ 定住支援〔期待に応える定住支援〕

【1次評価】●● やや遅れています

住宅取得促進事業申請件数は、例年、目標値付近で推移していたものの、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響による、全国的な着工件数の減少の影響を受け、住宅取得件数が落ち込み、目標値に及ばず、また、民間賃貸住宅家賃補助事業申請件数も、目標値に及ばなかったが、制度の周知及びシティプロモーションを通じ、町への定住・移住を促していく。

民間賃貸家賃補助事業については、空家バンク事業との関連事業であるが、需要のある戸建て空家の登録が少ないことから、制度の活用が進んでいない。については、引き続き、広報等による周知を行うとともに、空家所有者の意向確認や不動産業者との連携により、登録件数の確保に努めていく。

ふるさと納税については、町の特産品等を中心に寄附サイトでのPRを実施しており、令和2年度は前年度と比べ、寄附額・寄附件数ともに増加した。また、GCF(ガバメントクラウドファンディング)も行い、新たな寄附形態に対応するとともに、企業版ふるさと納税を推進するために必要な国からの地域再生計画の認定も得た。今後は、返礼品の充実を図るとともに、企業版ふるさと納税のPRを実施していく。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
住宅取得促進事業申請件数	44	目標値	45	45	46	46	46	228	未達成(R2)	件
		実績値	23					23		
		達成率	51.1%					10.1%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
民間賃貸住宅家賃補助事業申請件数	1	目標値	15	15	15	15	15	75	未達成(R2)	件
		実績値	2					2		
		達成率	13.3%					2.7%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
ふるさと納税寄附件数	4,449	目標値	4,480	4,510	4,540	4,570	4,600	22,700	達成(R2)	件
		実績値	5,478					5,478		
		達成率	122.3%					24.1%		

## 5 自然と共生し、安全・安心な環境を育むまち(自然・環境)

【2次評価(案)】 ●● やや遅れています

松田町総合計画の改定年度である令和4年度に町民アンケート調査を行う予定であり、令和2年度については実施していない。  
また、以下の5つの取組みにおいては、概ね順調に進んでいる「ごみの排出量」を除く、4事業で遅れ気味であり、総体的には、やや遅れているとの評価である。

数値目標	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	達成状況	単位
アンケート調査で「自然環境の保全に満足している」と回答する町民の割合	53.7	目標値	未実施	未実施	70.0	未実施	75.0	—	%
		実績値	—						
		達成率	—						

### ① 生活環境〔クリーンで豊かな生活環境を守る〕

【1次評価】 ●● やや遅れています

新型コロナウイルス感染症の影響により、酒匂川統一美化キャンペーン(5月)が中止となり、また、丹沢大山クリーンキャンペーン(11月)は規模を縮小しての開催となったため、参加者が大幅に減少する結果となった。今後も同キャンペーンは継続していくが、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、実施方法等の検討を行うとともに、環境美化についての啓発や事業のPRを積極的に行い、参加者の増加を図る。

町民1人1日当たりのごみの排出量は、令和2年度は目標値を上回ることができたが、地球温暖化防止及び二酸化炭素排出量削減のため、ごみの資源化・減量化についての啓発を継続し、更なる減量に取り組む必要がある。

電気自動車購入費補助金支給台数は、目標値を大きく下回っているため、広報やホームページなどで制度のPRを行うとともに、自動車販売業者などとの連携を図り、補助金支給台数の増加させ、電気自動車の普及を推進する。

花の種や苗の配布を行うなど、花の植栽活動を継続したが、箇所の増加までは至らず目標値を下回っているため、事業のPRを行うなど拡充に向けた取り組みを進める必要がある。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
クリーンキャンペーン実施回数及び参加者数	2回 631人	目標値	2回 644人	2回 658人	2回 671人	2回 681人	2回 700人	10回 3,359人	未達成 (R2)	—
		実績値	1回 15人					1回 15人		
		達成率	2.3%					0.4%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
町民1人1日当たりのごみの排出量	883	目標値	877	872	866	861	855	4,331	達成 (R2)	g
		実績値	870					870		
		達成率	100.8%					497.8%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
電気自動車購入費補助金支給台数(災害時協力登録車台数)	0	目標値	5	8	11	14	17	55	未達成(R2)	台
		実績値	0					0		
		達成率	0.0%					0.0%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
花の植栽活動実施箇所数	60	目標値	70	70	70	70	70	350	未達成(R2)	箇所
		実績値	60					60		
		達成率	85.7%					17.1%		

## ②防災対策〔自らの地域と身体の安全は自らが守る〕

【1次評価】－

防災訓練への参加率は、町民の防災意識の高さに直結するバロメーターである。

基本的には、各自主防災組織ごと実施するもので、避難(誘導)訓練、参集訓練等が、現在、主に実施されている。

今後、より訓練の参加率を高めるためには、創意工夫によるマンネリ防止が必要である。また、単なる参加率向上だけでなく、訓練の質の向上のため、要配慮者やペット同伴者対応、人命救助や安否確認要領、情報伝達訓練などの機能別の訓練も今後考える必要がある。そのためには、各自主防災リーダー養成や地区防災計画の作成が必要であり、町として研修の実施や計画作成の支援などを行う必要がある。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)平均	達成状況	単位
防災訓練への参加率	23.29	目標値	20.0	20.0	20.0	25.0	30.3	23.1	未達成(R2)	%
		実績値	中止					0.0		
		達成率	－					0.0%		

## 6 みんなで協力し、みんなの力を育むまち(実現手段)

【2次評価(案)】 ●● やや遅れています

新型コロナウイルスの影響で地域座談会を開催できない自治会がほとんどであったことから、町広報への挟み込みによるアンケート調査を実施した。「松田町は住みよい」と回答した町民の割合は、平成30年度に実施したアンケート調査より、10%以上、低下した結果となった。住みにくい理由としては、買い物の便が悪いという回答が一番多かった。

以下の取組みについては、公式ホームページのアクセス数のみが目標値を上回っており、それ以外の4つの取組みについては、目標値を下回る結果となったため、総体的には、やや遅れているとの評価である。

数値目標	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	達成状況	単位
アンケート調査で「松田町は住みよい」と回答する町民の割合	67.5	目標値	予定なし	未実施	75.0	未実施	75.0	—	%
		実績値	56.8						
		達成率	—						

### ① 町民参加〔町民の声が響き、まちづくりの夢がかなう町〕

【1次評価】 ●● やや遅れています

地域懇話会の令和2年度の実施内容については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、町政懇話会(寄地区・松田地区)、町広報への挟み込みによるアンケート調査、希望自治会での地域座談会(中丸自治会)として、「かたち」を変えて実施した。このため、出席者は令和元年度よりも半減し目標値を下回った。今後も、地域座談会やパブリックコメントなどの現行制度については、引き続き実施するとともに、地域の実情やニーズに合った実施方法等を模索することにより、参加者数の増加を図り、協働のまちづくりを推進していく。

町民からの意見・提案数は、町政懇話会と希望自治会のみ地域座談会における意見提案と広報に挟み込みで行ったアンケート、「町長への手紙」制度で寄せられたものであり、新型コロナウイルス感染症の拡大により、各自治会で開催している座談会を開催しなかったこともあり目標値を下回っている。地域集会施設内には町長への手紙を投函できるポストを設置し、意見しやすい環境づくりに取り組んでいる。

公式サイトへのアクセス数については、掲載する情報量や更新頻度を向上させたことにより、目標値を上回っている。公式サイトへのアクセス数は、桜まつりや観光まつりなどの大型イベントの影響を受け易く、安定感に欠ける傾向にある。そのため、松田町情報発信推進委員会を中心に、各課の情報の更新や見やすいページ作成を進めるとともに、LINEをはじめとしたSNSを活用や広報紙に二次元コードを掲載するなど、様々な情報発信ツールを用いて積極的な情報発信を推進することで町公式ホームページへ新たな層の町民がアクセスするきっかけとする。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
地域懇話会への参加者数	232	目標値	350	350	350	350	350	1,750	未達成(R2)	人
		実績値	40					40		
		達成率	11.4%					2.3%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
町民からの意見・提案の数	217	目標値	200	205	210	215	220	1,050	未達成(R2)	件
		実績値	97					97		
		達成率	48.5%					9.2%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
公式ホームページへのアクセス数	185,056	目標値	210,000	250,000	300,000	350,000	400,000	1,510,000	達成(R2)	件
		実績値	211,990					211,990		
		達成率	100.9%					14.0%		

## ②地域活動〔手作りの活動への支援〕

【1次評価】● 遅れています

自治会加入率は、他自治体よりも高位であるものの、年々減少し、目標値に達しなかった。取組みとしては、町住宅整備事業の入居予定者へ自治会加入を要件とすることや、更には転入者への加入促進パンフレットの配布、町公式サイトへ自治会紹介ページを設けるなど啓発を推進している。

文化・スポーツ活動団体数は、文化38、スポーツ41の計79団体で、目標値を下回っている。団体の固定化や高齢化が進み更新に繋がっていないことから、町主催の文化祭やチャレンジデー等への積極的な参加を促しつつ、体験会などを実施するよう仕組みづくりを行うことで、団体活動の活性化を図るとともに今後は、地域へ反映・協働できる体制を目指し、各種団体の育成・支援に取り組んでいく。

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)平均	達成状況	単位
自治会加入率	91.24	目標値	92.00	92.50	93.00	93.50	94.00	93.00	未達成(R2)	%
		実績値	91.11					18.22		
		達成率	99.0%					19.6%		

KPI	基準値		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	(参考)累計	達成状況	単位
文化・スポーツ活動団体等の組織数	76	目標値	80	80	80	80	80	400	未達成(R2)	団体
		実績値	79					79		
		達成率	98.8%					19.8%		